

会議状況等報告書		報告者	奥村 大地
会議の名称	第1回大府市緑化推進委員会		
日時	令和4年5月27日（金）9時00分～		
場所	201・202会議室		
出席者	樋口委員、服部委員、櫻井委員、下山委員、深谷委員、水谷委員、島田委員		
	市長、近藤部長、深谷課長、深谷係長、増田主査、今村技師、渡邊技師、奥村		
内 容			
1. 委嘱状交付			
2. あいさつ			
市長）	<p>さて、本日大変お忙しい中、ありがとうございます。先ほど委嘱状を交付させていただきましたが、下山様が新たに委員の一名に加わっていただけということで、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>緑化につきましては、令和2年9月に策定いたしました緑の基本計画に基づきまして、現在緑化推進に取り組んでおりますが、なかでも大府市制50周年を記念しまして、市の木、市の花に追加したサクラ、ツツジにつきまして今後植樹に力を入れたいと考えております。最後になりますが、健康都市大府として引き続き緑あふれる街にしていきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。本日は、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>		
委員長）	<p>本日、緑花推進応援プロジェクトで新しい審査の枠組みで審査をする一回目でありまして、皆さんを応援する気持ちも含めて審査していただきたいです。また、本日市長がいらっしゃるということで、コロナ禍で大変だった状況のなかで、子育て支援、一人暮らしの若者に対する支援、積極的な支援をされているなどという印象を受けております。緑の基本計画の進捗状況につきましても職員さん中心に進めていただいているということをお聞きし、しっかりと認識をいたしまして、更なる緑化推進のために、何卒ご協力お願いいたします。</p>		
3. 議題			
(1) 緑花推進応援プロジェクトの審査について 『事務局から審査の概要を説明』			
(9:15) 事務局より説明			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめの一步【報告】</li> <li>・中級説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>①アダプト吉田</li> <li>②ハーブストリート</li> <li>③若葉緑花グループ</li> <li>④オレンジガーデニングプロジェクトおおぶ</li> </ul> </li> </ul>			
委員長）	<p>ありがとうございます。ただいまの説明について確認等ご質問はございますでしょうか。</p> <p>私の方からはまずアダプト吉田様に、奥池一帯の緑化活動地図を見ると広いため維持管理が大変だと思いますが、現状困っていることはございますか？</p>		
→アダプト）	地域からの協力者も大勢いるので、特段困っていることは無いです。		
委員長）	今回の申請では更に花を増やしていきたいという事でよろしいでしょうか？		
→アダプト）	そうですね。		

委員長) 続きましてハーブストリート様。規約をみると22年度4月に設立されているとのことですが、今年からこういうことをやっていこうというような予定はありましたか？

→ハーブ) もともとシビックガーデンコンテストに応募していて、自宅周辺も緑化に努めておりました。そこで今回のお話しがあり応募させていただきました。

委員長) 普段から、手入れ等もやっていた中で、この事業があるという事でご応募いただいたという事でよろしいでしょうか。

→ハーブ) はい。よろしくお願いします。

委員長) 続きまして、若葉緑化グループ様。こちらのグループも今年から設立されたということでしょうか。

→若葉緑化) 実際の活動は7、8年になります。県道が改修されて空き地にイワダレソウを植えていただいた後の手入れがなされておらず、雑草がのびており、情けないと思いました。また、秋にはドーム菊という菊があり、菊というのは暗くなると咲くものでありますが、街灯のせいで咲きにくくなってしまい、咲くところ咲かないところが出てしまっているため、咲きにくいところにはハナテマリに変更しようと考えたところです。

委員長) 現状困ったことはございますか？

→若葉緑化) 現在12名登録していただいておりますが、月に一度はみんなで見てもらおうとしているが、なかなか皆さんの応援をいただくのが難しいところであります。

委員長) はい。ありがとうございます。最後にオレンジガーデニングプロジェクト様、今回ご提案いただいたのが認知症になっても暮らしやすい町づくりという他の福祉部局の活動とリンクさせたご提案だと思うのですが、今回花関係は初めての試みということでしょうか。

→オレンジ) 初めてではなく、自宅でやってみたところもっとやりたいという思いが芽生え、大府コミュニティの文化福祉部に相談し、賛同していただいたので、コミュニティでも始まったという事になります。また、オレンジガーデニングプロジェクトというものは、佐藤さんという方が新潟県長岡市で3年前に始められたものです。コロナ禍もあり、人とのつながりは大切だという事で、佐藤さん始め周りの方々協力し、2019年に始まったプロジェクトです。2020年には日本全国で10都道府県、2021年には18都道府県まで広まり、ここに大府市が入ったということになり、大府市の掲げる認知症ゼロの町とリンクさせ、広めていきたいという思いで大府コミュニティの花壇をお借りしてオレンジ色の花を植え、認知症の理解を深めていきたいという思いです。

委員長) 大変素晴らしい活動だとおもいます。今後も期待しております。よろしくお願いします。他の委員の方ご質問等よろしいでしょうか？

委員) アダプト吉田様へ、経費の内訳で補助対象外経費の35,000円はどのように調達されておりますか？

→アダプト) 種まきの土、肥料関係、苦土石灰、油粕はもちろん水関係も必要です。花の苗等を寄附いただいて何とかやっているという状況です。

委員) この35,000円がなければこの事業が出来ないという訳ではないのでしょうか？あれば楽になるという認識でよろしいでしょうか？

→アダプト) 地域にご協力いただいているので、できなくなるということではありません。

委員長) アダプト吉田様の今後の活動を続ける為にも、地域コミュニティと連携していただければと思います。

委員) ハーブストリート様へ伺ってもよろしいでしょうか。二番目の写真にある木はそのままなのでしょうか。

→ハーブ) サルスベリはそのままにして、周りの雑草をそのままにしておくと思ってしまうので、抜いて違う下草を植える計画をしております。

委員) ④の高木のところには花を植えるのでしょうか？

→課長) ここの部分につきましては、市とハーブストリートさんと協議しております。

委員) 市の方で新たに植えることは無いということでしょうか。

→課長) 無いです。

委員長) その他いかがでしょうか。

委員) ハーブストリートさんですけども、シビックガーデンコンテストでお邪魔しておりとてもきれいで、こまめに手入れをされているからこそそのものだと思うのですが、三人で見られているとのことですが、範囲が広がると問題はないでしょうか。

→ハーブ) 私と主人ともう一人の三人でやっておりますが、近所の方にも協力していただいているので今のところは大丈夫です。

委員) これもひとつのコミュニティですよ。皆で協働して何かに取り組むということは素晴らしいことだと思います。

→ハーブ) 作業しているところを見た近所の方が、協力してくださっているのととてもありがたいです。

委員) 最近夏は暑いので、水やりが欠かせないと思うのですが、水やりの器具のようなものがあれば、少しでも楽になると思うので共通課題として考えていきたいです。

→ハーブ) 共和夢見坂の花壇の水やりが大変な作業です。じょうろでやっているのですが、近隣のク  
ニックや周囲の住宅の方から水を使わせていただいているので、とてもありがたいです。  
委員) 市にはそうした水の設備が少しでも増えるように取り組んでいただきたいと思います。  
委員長) 水の件につきましては、ご提案あったようにできることをやっていくことが市としての役割  
なのかなと思います。一方で各団体は地域の方々と連携してやられているという事例もあり  
ましたし、例えば団体が言いにくいようであれば市からのアプローチがあってもいいのかな  
と思った次第です。  
その他よろしいでしょうか。質問も無いようなので、中級の4件のご提案がありました、内  
容で承認してもよろしいでしょうか。

一同) はい。

『拍手』

委員長) ありがとうございます。ご提案ありました4件すべてを承認いたします。これから暑くな  
りますので、ぜひ安全にはお気をつけて緑化活動に取り組んでいただければ幸いです。

～中級発表者退場～

委員長) 続いて上級審査にまいります。  
『事務局から上級の審査について説明』

(10:00) BT木の山プレゼン開始

委員長) なにかご質問等ございますでしょうか。  
去年島田委員から、活動を開示する策を取られてはどうかというご指摘があったかと思  
いますが、それにつきましてはどうでしょうか。

→BT木の山) 検討中ではございますが、業者を色々あつたところ料金が見合わなかったため、現在計  
画は止まっております。

→課長) 看板につきましては昨年からお話をいただいていた、事務局の方からQRコードでホームペ  
ージに飛べる様にするのを考えております。

委員) 立派なものではなく、地域の方々に分かってもらえるものでいいと思います。仰々しくなく  
かわいらしいものでいいと思うので、QRの件と併せて行って欲しいです。

→課長) 広くPRすることは我々の仕事であるので進めてまいります。

委員) これから場所を増やしていく予定はあるのでしょうか。

→BT木の山) 人数的な面もあり、検討中であります。しかし高齢化もあって若い人たちに受け継いで  
きたいのですが、なかなかそういった勧誘活動等ができていないため現状のまま行く予定で  
す。

委員長) 質疑応答は終了とさせていただきます。

(10:20) 花まるOBUプロジェクトプレゼン開始

委員長) 何か質問等ございますでしょうか。

委員) マイツリーカードの中身はどういった内容となっているのでしょうか。

→花まる) (資料を渡す) 作業の内容をもっと丁寧に書いてあるものになります。

委員長) 私の方から、第2期の植育樹事業はとて素晴らしい観点だと思いました。健康の森のときは個  
人オーナーさんが拝見できたのですが、学校や鞍流瀬川沿いは個人なのか団体なのかと  
いう主な方々が見えてこなかったのが、このマイツリーカードとのリンクが出来てい  
ないのではないかと思ったのですが、個別のオーナーさんにお送りするという位置付け  
でよろしいでしょうか。

→花まる) 大東小学校、鞍流瀬川は違う団体が植えられているため、オーナーさんはいません。なので  
このカードは、健康の森に植えられた150名に配るものであり、他の団体には配る予定は  
ございません。

委員長) 事業の目的のところで、健康の森以外の場所をということを強調されていたので、聞き手か  
らすると健康の森はもう終わったものという認識でした。植育樹事業で健康の森の団体へマ  
イツリーカードを送るといった風にプレゼンされた方が良かったのかなと思います。

(10:35) 大府コミュニティ推進協議会プレゼン開始

委員) 補助対象経費について、375,410円ということで申請額は200,000円となっているが、  
差額についてはなんとかなるのか。

→大府コミ) それについては、大府コミュニティとしての予算がありますのでそちらを当てております。

委員) 200,000円あれば何とかなるのでしょうか。  
→大府コミ) 夏祭りや、運動会等の活動がなかったが、今年はやっ払いこうと考えておりますが非常に厳しい状態です。  
委員) ずれにしても、自主努力で何とかしていくしかないということですか  
→大府コミ) そうですね。  
委員) コミュニティ環境部会費用というものは、必ず入ってくるものなのでしょうか。  
→大府コミ) 必ず入るものです。今まで入ってこなかったことはございません。  
委員) 実現性のところで、花まるOBUプロジェクトさんと連携されているとのことですが、等となっているということは他にも連携されているのでしょうか。連携されている団体さんはございますでしょうか。  
→大府コミ) 今現在は、他に連携している団体さんはございません。今後の課題とさせていただきます。  
委員) 大府コミュニティ推進協議会がここでやっております。というような看板は、何か所くらいあるのでしょうか。  
→大府コミ) 全部で4カ所ございます。  
委員) 看板は全て自分たちのお金でやられているのでしょうか。  
→大府コミ) そうですね。だいぶ劣化しているので、塗り替えを行おうとしております。また、植えている花の名前を記載して欲しいという要望もあったので、実現に向けて動いております。  
委員長) その他ご質問よろしいでしょうか。  
無いようなので、プレゼンテーションを終了とさせていただきます。

～採点～

事務局) 採点をしていただいている最中ではございますが、採点が終わられた方は挙手をお願いいたします。回収に参ります。

～採点表回収～

集計している間に事務局より前年度実績報告書について説明をさせていただきます。

『前年度実績報告書説明』

委員長) 大府コミュニティさんも他の団体さんと同じように、明細は出ているのでしょうか。  
→事務局) 大府コミュニティさんは、決算書になっております。写真と資料をもらえればと思っております。  
委員長) どこで何が賄われたかがとても大事であるので、そういったものは集めた方がいいのではないかと思います。  
→事務局) ありがとうございます。

事務局) 点数をつけていく中で、気になった点等があればお伺いしたいです。  
委員) 共同事業を提案する団体が費用を捻出することは可能かというところで、分からないことが多いので、不安の中で採点をまいります。コミュニティ環境部会費に関しても説明がない為分からないです。  
→事務局) コミュニティのお金というのは、地域団体の会費が振り分けられたもので、地域ごとの年間の会費の中である程度賄われているものだと思います。いわゆる町内会費というものだと思います。  
事務局) 点数について、回収いたしました内容で集計し、後ほど出させていただきますのでよろしくお願いいたします。

～残りの採点表の回収～

～休憩～

(11:20) 休憩後

(2) 大府市緑の基本計画実施状況について

(3) 令和4年度の事業計画

『事務局より(2),(3)一括説明』

委員長) 質問等ございましたらお願いいたします。  
委員) ツツジがたくさん植わっていることがとてもうれしいです。  
事務局) 空いているところにはツツジを植えるということで、メイン通りはなるべくツツジが植わっている状態にしていきたいです。また楽しんでいただければと思います。  
委員長) 昨年度の実績値、基本目標3の学習機会イベントの年間参加数4251、これの積み上げている数字の対象の事業を知りたいです。  
→事務局) こちらは基本セレクトナでのイベントをこちらに計上しております。最終的には5000人を超

委員長) えることを目標にしております。  
目標は超えてくるだろうと期待しております。  
その他よろしいでしょうか。

#### (4) 緑花PR用ハッシュタグについて

委員長) それでは続きまして、ハッシュタグについて事務局よりご説明お願いいたします。

#### 『事務局より内容説明』

委員) ハッシュタグがどういったものか分かりません。大府みどりの1番と2番ではちがうのですか？

→事務局) 違います。

部長) おおぶが漢字とひらがなでは違ってくるのか？

→事務局) 違ってきます。両方載せたりする方法もございます。  
Instagramで何がヒットするかどうか検討し、事務局の方で決めさせていただいてもよろしいでしょうか。

一同) はい。

→事務局) ではこちらで決めさせていただきます。

#### 【審査結果報告】

事務局) 先ほどの審査結果をまとめさせていただきました。  
BT木の山 94点 160,000円  
花まるOBU7 町 外 94点 200,000円  
大府コミュニティ推進協議会 95点 200,000円  
以上です。

委員長) 承認という事でよろしいでしょうか。

委員) はい。

委員長) では承認とさせていただきます。

委員) 昔は200,000円～250,000円というお金の中で出来ておりましたが、それがなくなってしまったため、色々と予算建ててやっていくしかないです。審査なしでそういったものがあればいいと思いました。

委員長) 公共のところもやっていただいているということで、お金の出どころもしっかりしていかなければならないと考えます。  
今回のプロジェクトの審査結果が、提案のとおり採用するということでよろしいでしょうか。

一同) はい。

委員長) では提案のとおり採用いたします。

#### 4. 報告事項

##### (1) シビックガーデンコンテストの結果について

委員長) 続きましてシビックガーデンコンテストについて事務局よりご説明お願いいたします。

#### 『シビックガーデンコンテストについて事務局より説明』

委員長) 服部委員、いかがでしたでしょうか。

→委員) 初めて参加された方もいて、様々なヒントもいただきました。一般の共同花壇について、もう少しこの参加者が増えればいいなと感じました。

委員長) 今後の一般の共同花壇について、広め方や対策、改善等をお願いいたします。

事務局) 次回は令和4年の9月頃に行いたいと思います。基本計画の実施状況の詳細な説明が主になりますので、よろしくお願います。最後に水と緑の部長よりあいさつ申し上げます。

部長) 本日いただいた課題等を整理いたしまして、次回の緑化推進委員会に向けて案が出せるよう事務局としても頑張っております。今後とも緑化推進のほどよろしくお願いたします。本日はありがとうございました。

以上